令和6年度

岐阜市内部統制評価報告書
審査意見書

岐阜市監査委員

(令和7年8月)

岐阜市監第186号

令和7年8月13日

岐阜市長 柴橋 正直 様

岐阜市監査委員 中本 一美

同 御子柴 慎

同 谷藤 錦司

同 箕輪 光顕

令和6年度岐阜市内部統制評価報告書の審査意見について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第150条第5項の規定により令和6年度
岐阜市内部統制評価報告書の審査を行ったので、次のとおり意見を提出します。

1 審査の対象

「令和6年度岐阜市内部統制評価報告書」

2 審査の着眼点

市長が作成した令和6年度岐阜市内部統制評価報告書（以下「報告書」という。）について、市長による評価が評価手続に沿って適切に実施されたか、内部統制の不備について、重大な不備に当たるかどうかの判断が適切に行われたかといった観点から審査を行った。

3 審査の期間

令和7年7月25日から令和7年8月12日まで

4 審査の実施内容

「岐阜市監査基準」（令和2年3月30日決定）に準拠し、「地方公共団体における内部統制制度の導入・実施ガイドライン」（平成31年3月総務省公表）の「V監査委員による内部統制評価報告書の審査」に基づき、内部統制評価報告書審査実施要領（令和4年6月22日決裁）を作成し、内部統制の整備状況及び運用状況並びに評価に係る資料の確認や必要に応じて関係部局に説明を求めた上で、報告書における評価手続及び評価結果に係る記載が相当であるかの審査を行った。また、その他の監査等において得られた知見を利用した。

なお、審査の過程において、報告書に記載された以下の運用上の重大な不備4件を含む運用上の不備59件を市長が把握していることを確認した。

〈報告書に記載された運用上の重大な不備〉

- ①広告掲載決定の取消しに伴う納税通知書の印刷製本費の追加発生等（財政部）
- ②送迎用自動車安全装置の設置支援事業補助金の未処理（福祉部）

5 審査の結果

報告書について、上記のとおり審査した限りにおいて、評価手続及び評価結果に係る記載は相当であると認められる。

（所見）

審査の結果については上記のとおりであるが、重大な不備を含め、不備が依然として多く見受けられる状況にあることから、改めて職員に対して制度の周知徹底を図るとともに、今後も、内部統制の推進に鋭意取り組まれない。